

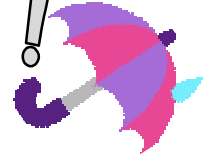
当日版!



# いけませかわらばん 第1号

2018年8月4日 いけませ夏フェス in あつま現地実行委員会発行

今日も暑いぞ! 熱中症注意!  
サポーターの熱気で



朝のニュースでは全国的に危険な暑さが伝えられていましたが、ここ厚真町では高くもりの空で気温も少し低めでした。

8時過ぎにはお日様が雲から出たり入ったりしていました。

準備をしてくれた厚真町の職員やにわとりクラブのスタッフや地元厚真のサポーターも汗だくになっていました。朝7時から地元サポーターも会場となる厚真ドームに続々集まってきました。

やまだただおさん(厚真・初めて)は「いつもは羊飼いをしています。運営サポーターでがんばります」と話してくれました。



全道から続々  
参加者が集合

9時45分になると厚真ドーム内にサポーターの方たちが集まり、全体とパート毎の説明会が行われました。

10時過ぎからは全道(全国)から参加者が少しずつ集まり始めました。

かとうえつこさん(むかわ町・3回目)は「今日は運営サポーターです。言われたことはちゃんとやりたいと思っています」、かなやるみさん(厚真町・8回目)は「家族連れでサポーターをやります。厚真でいけませが出来てホントにうれしく思っています」、うえだてるみさん(厚真町・初)は「商工会の女性部でこれからお昼ごはんと夜のカレーライスを準備します」、たかだよしかずさん(厚真町・2回目)は「会場係です。厚真の印象を良くするために、掃除や会場整理に汗を流します。地道にがんばります」といけませ夏フェスを迎える心意気を話してくれました。





# “20周年だ！原点回帰だ 人間もちつもたれつだ”！ 高橋実行委員長のあいさつ

サポーターさんの昼食も終わり厚真ドーム内には参加者が集まり始めました。いけまぜの歌「進け」を一度練習した後でみんなで大合唱し、大会宣言が読み上げられ開会式のセレモニーが始まりました。

現地実行委員会の種部健一委員長は「ようこそ厚真においで下さいました」と始め、緑豊かな厚真町を紹介し、「地元実行委員会ではいけまぜの理念に沿う様に厚真町の特色を生かせる様、多くの時間を掛けて検討してきました」と歓迎のあいさつをしました。

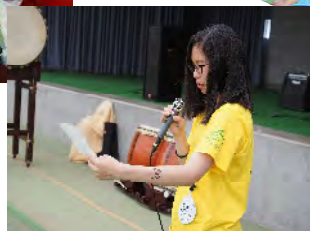


宮坂尚市朗厚真町長は「厚真町は豊かな自然に恵まれた、ぬくもりと笑顔が広がる厚い真心のまちです。いけまぜ夏フェスあつまに参加される皆さんが交流を深めすばらしい時間を共有して下さい」と歓迎のあいさつをしました。

高橋実行委員長は「振り返ってみればいけまぜ夏フェス20周年だ。いろんな事があったけれどもみんなでがんばってきたから今があるんだ。だから原点回帰だ。人間もちつもたれつが大事だ。プログラムを良く読め。みんなお互い様なのだから、助け合おうじゃないか」とゲキをとばし、「今年もがんばっていこう」とあいさつしました。

この後、厚真郷芸保存会のメンバー11名により勇壮な太鼓演奏が行われ、夏祭り・子どもばやし・厚載の響きなど力強いばちさばきの太鼓が披露されました。

さあ、ポイントラリーが始まるぞ





当日版!



# いけませかわらばん 第2号

2018年8月4日 いけませ夏フェス in あつま現地実行委員会発行

## いっせいにポイントラリー開始!



オープニングセレモニーが終わり、みんなはいっせいにドーム内や体育館の中や外へ飛び出していきました。ポイントラリーの始まりです。

ドーム内ではパラバルーン・フェイスペイント・ストラックアウト・ボーリング・吹き矢・折り紙コーナー・マラカスづくり・ダーツ金魚すくい・二胡演奏など様々なラリーが行われた他、ハンドフットマッサージコーナーが設けられアリーナでは葉っぱスタンプ・木のボールプール・サーフィン体験・フラダンス・ヨガなどの体験コーナーが設けられました。サポーターと一緒に参加者が一所懸命挑戦していました。

また、ドームのミーティングルームには、お母さん達のお楽しみエステコーナーが開かれ、たくさんのお母さん達が「美人」になるためお顔の手入れをしてもらっていました。

また、口腔ケアでは歯科医の先生がお母さん達に「食事をする時はしっかり時間を掛けてね。美味しく食べましょう」などとアドバイスしていました。また、プラネタリウムの鑑賞会が行われ参加者は夜空の神秘に感激していました。

のりえさん(札幌・4回目)は「エステ気に入ってます。4回目なの。友達と一緒に来ました。」ほしのさん(札幌・11回目)は「子どもとちょっと離れて至福の時間を楽しんでいます」、ありさん(札幌・3回目)は「スタンプラリー楽しめます。にわとりブラザーズのステンスルを担当します。スポーツ吹き矢は初めてですがとってもおもしろいです」、わりいしさん(千歳・2回目)は「マラカスを作りました。早速遊びます。残りのポイントラリーに挑戦します」、さいとうゆうとさん(苫小牧・2回目)は「ボーリングストライク!天まで昇るくらい気持ちいい」、ささきにこさん(日高町・2回目)は「フェイスペイントしました。バンダがかわいく描けました。これから木のプールです」などとポイントラリーの感想を語ってくれました。





## ばんごはんはまかせなさい・おいしいぞー

今年の晩ご飯は厚真のサポーターの方々が準備してくれた、いけませあつま特製カレーです。これに厚真産の丸大豆100%を使用した雪ほたる豆腐にこれまた厚真産のハスカップをベースにサイダーで割ったジュースを付けて出されます。

これらの晩ご飯は食材は商工会女性部や食生活改善推進協議会の会員さんや婦人団体連絡協議会、社会福祉協議会などの多くの団体やサポーターの皆さん達によって準備されたものです。





当日版!



# いけませかわらばん 第3号

2018年8月4日 いけませ夏フェス in あつま現地実行委員会発行



今年もいけませ夏フェスの夕食はカレーライスです。地元のおばさんたちが心をこめて一生懸命、汗だくになりながら準備してくれたカレーです。

今年の特徴はいけませあつま向けに用意されたスペシャルカレーで美味しいスパイスをたっぷりきかせた特製です。盛りつけをしてくれたサポーターの人達は大忙し。早々と食べ終わった人の中には2回もおかわりする人もいるなど今年のカレーも大人気でした。

ふじいゆとさん(札幌・4回目)は「着ぐるみきらいだったけど、あつまのキャラと仲良くなりました。カレー美味しかった。」、はたばたゆのさん(苫小牧・4回目)めちゃくちゃ楽しいです。気温もちょうど良いし、カレーも美味しいです」、ほしのたいきさん(札幌・11回目)は「体育館は苦手なので入るのが大変だった。安倍首相夫人に抱きつきました。カレー楽しんでます」、さかいはるとさん(苫小牧・2回目)は「プラネタリウム良かったです。普通のところだと声を出してしまうのでとっても良かったです」、たけだあやかさん(札幌・古参です)は「カレーいち早くいただきました。美味しかったです」、かめだたけおさん(小樽・古参です)は「カレーの味は甘くてうまいです。ジュースは酸っぱいです。豆腐は父さんに食べてもらいました」、こうせいくん(斜里町・3回目)は「まいうーです。お豆腐大好きです。カレーは全部混ぜてから食べるのがスキです」、かずきさん(帯広・10回以上)は「カレーからかったです。お豆腐は苦手です。今年は乗り物が楽しかったです」、こじまゆうのさん(稚内・8回目)は「プリンだと思ったら豆腐でした。醤油なしなので大豆の味がしました」などと話してくれました。

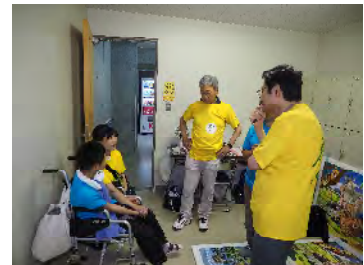
準備をしてくれたサポーターさんありがとう!!



## ご飯を食べたら花火だぞ



# 今日の一...楽しい思い出





当日版!



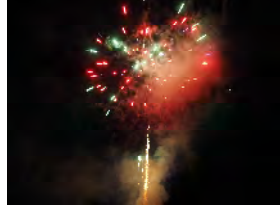
# いけまぜかわらばん 第4号

2018年8月5日

いけまぜ夏フェス in あつま現地実行委員会発行



夕食が終わる頃には風が少し冷たさを増していきました。そのうちポツリポツリと雨が降ってきてしまいました。それでもみんな元気！安部昭恵首相夫人と一緒に参加者がかけ声を掛けながら、いけまぜ小僧に点火をし、カウントダウンをして花火大会が始まりました。大輪の花火がズドンと打ちあがり始めました。



次々と打ち上がる大輪の花火が咲くたびに野球場やドーム玄関や広場に集まった参加者から「きれー！もうー最高！」「ウワオー」「かっこいい」などの大きな歓声や拍手がわき上がっていました。残念ながら雨がぽつぽつ落ちる厚真町の夜空に花火の煙で少しかすみながらも、はっきり・くっきりと大きな花火が咲きました。みんなの大きな天まで届くような歓声が最後まで打ち上げ会場に響き渡っていました。

## さあ一寝る準備はできたかな

花火が終わると今日のイベントは全て終了。残念ながらお泊まりができずに、多くのお友達が1日だけの参加となりました。花火大会から戻ってきた参加者は、宿泊場所の厚真小学校や中学校などに移動し、布団の準備をしたり、顔を洗ったり、歯を磨いたりなどして、今日一日の楽しい思い出を胸にしまい込んで、消灯の時間を待っていました。参加者の中には興奮してなかなか寝付けない子もいたり、早々と眠りについてしまった子もいました。さて今夜はどんな夢を見るのかな

さあ、明日の朝、みんなでラジオ体操をするぞ！！

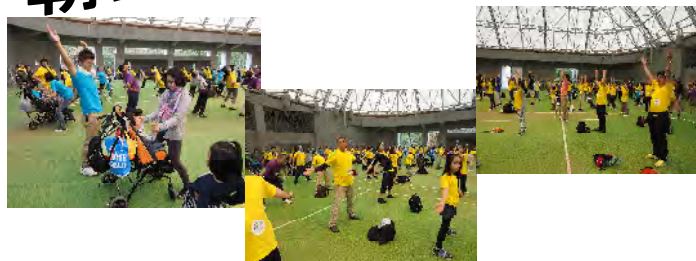


日中の暑さの割に涼しい夜となり、ぐっすり寝こんでしまいました。厚真小学校では朝6時に高橋先生がメガホンを持って教室のドアを開け「おーい起きろ、早起きは三文の得だ！勉強しないのは人生の損だ！」などと大きな声を掛けていました。

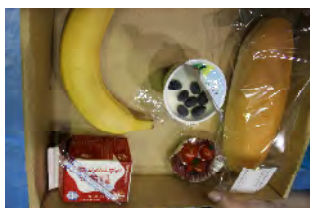
りおさん（厚真町・初めて）は「花火を見て帰りました。今日は運動会やイベントで片付けをがんばります」、ふくいだいきさん（むかわ町）は「ラジオ体操・ミニ運動会全部ががんばります。朝ご飯も楽しみです」、かとうつよしさん（苫小牧・18回目）は「がんばりだけではなく、みんな楽しめたり、何かを感じて帰ってくれたらなと思います」、あきのあつこさん（厚真町・初めて）は「昨日は苫小牧の港まつりを手伝いました。今朝駆けつけました。色々なところ手伝いできればと思います。楽しくやりたいです」などと今日一日の抱負を話してくれました。



## 朝はラジオ体操から



## 朝ご飯は超豪華メニューだ



朝ご飯は、パンです。パンと言ってもそんなしょそらのパンではありません。むかわ町の夢風船のパンです。牛乳パン・豆パン・黒糖パンの3種類。どれを食べても美味しいよ。バナナの他に野菜も付いてます。厚真産の甘みたっぷりのミニトマトです。これに牛乳やヨーグルトもあります。お好みで厚真産のハスカップも載せることができます。こんな美味しい朝食を用意してくれたのは、厚真のサポーターのおばさん達です。朝も早くから準備してくれました。感謝！感謝！です。いとうりりかさん（札幌・11回目）は「家族で3種類シェアします。パンはみんな美味しいです。お手伝いがんばります」、とみづかせいやさん（苫小牧・13回目）は「美味しいです。ハスカップが大きくて美味しいです。運動会がんばるぞ」、くまのはるさん（札幌・初めて）は「黒糖パンにしました。ハスカップはすっぱいです」、おくやまよしひとさん（札幌・3回目）は「運動会でがんばるので黒糖パンです」などと朝ご飯を食べながら今日の抱負を話してくれました。



当日版!



# いけませかわらばん 第5号

2018年8月5日 いけませ夏フェス in あつま現地実行委員会発行

## ドームで運動会の始まりだ

運動会はドームで開催されました。運動会開催をお知らせする「運動会に参加しよう！」アナウンスにつられて参加者が続々とドームに集まってきました。

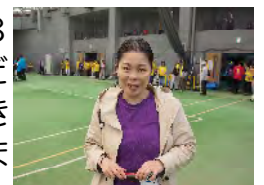
運動会は笛の合図で何人かが集まり、自己紹介をすることから始まりました。4つの色のグループに分かれ競技に移りました。

運動会の種目は3種類です。最初に猛獣狩りが行われました。みんな他のチームには負けたくないがんばっていました。その次は電車でG○などみんなで協力しながら、各種目にチャレンジしていました。運動会では勝負が終わるたびに大きな歓声があがっていました。



## 厚真はいかがでしたか？真心はこもっていましたか？ 金谷瑠美さん（呼びかけ人）

今回の夏フェスあつまの呼びかけ人の金谷瑠美さんは夏フェスの2018 in あつまフィナーレにあたり「多くの皆さんから厚真町らしい夏フェスだったと言ってくれました。多くの人達の参加との協力を得て開催できたことをうれしく思います。きっと私たちの真心も伝わったことと思います」と話してくれました。





# いよいよ今年のフィナーレ

フィナーレでは実行委員会の前川恭子さんから「元気に、そして無事に2日間ご苦労様でした。本当に何から何まで厚真らしいいけまぜでした。サポーター参加者のそれぞれに拍手送ります」。参加者とボランティアの代表に一木先生から「がんばりましたね、お疲れ様でした、また来年お会いしましょう」と終了証書が渡されました。

## 次期開催地は岩見沢です

来年のいけまぜ夏フェスは岩見沢市が会場となります。厚真町の代表から岩見沢市のよびかけ人にいけまぜの旗が手渡されました。

いけまぜの旗を受け取った方から「岩見沢もとても良いところですよ元気ななれるいけまぜを準備します」とあいさつがありました。

さあ、参加者の皆さん来年も岩見沢に集まりましょう！待ってますよ！

## 来年もまたお会いしましょう

**厚真町の皆さん本当にお世話になりました。感謝感謝です！**

参加者一人一人がいろいろな思い出を作って今年のいけまぜが終わりました。いけまぜで一年ぶりにお友達に再会し、楽しいひとときを過ごした参加者も多かったと思います。一緒にいけまぜを楽しんだ友だちどおしです。お互いに来年も会おうねと誓い合いました。

## 来年、岩見沢で再会しましょう・・・！

